

重点事項

若年層に向けた予防啓発の取組

- ・ 若い世代における「デートDV」に対応した教育・啓発。
- ・ 若年層がDVについて理解を深めることによる、将来におけるDV未然防止の効果。

市町村における支援体制充実にに向けた働きかけ

- ・ 地域住民の最も身近に存在する市町村は、DV被害者の支援を行う上で重要な役割を担う。
- ・ 市町村において、支援体制や方法をあらかじめ定めておくことが必要。
- ・ 市町村におけるDV基本計画の策定、配偶者暴力相談支援センターの設置等の取組を促進。

被害者の心のケア

- ・ DV被害者は、加害者からの追求の危険にさらされることや、生活を大きく変えざるを得ないことによる不安等から精神的に不安定な状況となる。
- ・ 身体的暴力であっても、被害者の心理に与える影響は大きい。
- ・ DV被害者が生活を再建する過程においても、心身を癒すための支援が必要。

子どもに対する支援

- ・ DVは、DVが行われている家庭に置かれた子どもの心身にも影響を及ぼす。
- ・ DV被害者が自立した生活を送るためにも、同伴する子どもの心身の回復に向けた取組が重要。
- ・ 地域において、子どもがいる被害者が安心して生活できるよう、学校や保育所などの関係機関との連携を強化し、協力体制を築くことが必要。

取組内容の数値目標化

- ・ DV基本計画の取組について、客観的評価を行う目安として、数値化が可能な目標設定を検討。

3次計画の策定経過

24/7/13 DV被害者保護支援ネットワーク会議

DV基本計画の進行管理等を行うために設置

構成員：学識者、民間支援団体、社会福祉施設関係者、行政機関

議 題：2次計画の取組状況の検証評価

第3次DV基本計画策定検討会議

第3次DV基本計画の策定にあたり関係者の幅広い参画を得てその内容を検討するために設置

8/7 作業部会

構成員：県関係課室

議 題：3次計画の試案検討

8/23 検討会議

構成員：学識者、民間支援団体、社会福祉施設関係者、行政機関

議 題：3次計画策定の基本的方向性の確認、試案に対する意見聴取

今後の予定

11月 原案の作成

1月 パブリックコメントの実施

3月 計画策定・公表

(参考)

